

北マリアナ諸島海外安全対策情報

(2026年1月～3月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(0件)、強盗(0件)、暴行・傷害(3件)、性犯罪(0件)、詐欺(0件)、麻薬(1件)、侵入窃盗(2件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む。)(1件)、その他犯罪(4件)です。昼夜を問わず、窃盗事件や暴行事件が確認されています。このような事件に巻き込まれないよう、十分気を付けてください。侵入窃盗が発生していますので、施錠を確実にし、その上で現金や金目の物の管理にも十分ご注意ください。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。(12月期の犯罪事例を一部含む。)

●12月16日、サイパン島チャランカノア地区のコインランドリーで、男が女性の身体を触った容疑で逮捕された。

●1月17日昼、サイパン島キャピトルヒル地区の住宅地に駐車していた車両から、男がバックパック、電池、工具等を窃盗して逮捕された。

●1月27日、サイパン島ダンダン地区の住宅に男が侵入し、スピーカーを窃盗し店に売った容疑で逮捕された。車にスピーカー等を積み込む様子をとらえた監視カメラの映像が、ソーシャルメディアを通じて拡散され、車両・容疑者が特定された。

●2月24日、サイパン島ススペ地区のビルの駐車場で、17歳の少年が迎えを待っていたところ、車両から男が降り、少年のバッグと持っていた扇風機をひったくろうとした。少年と男がもみ合いになり、バッグは取られずにすんだが、男が200～300ドル相当の扇風機を奪い取り逃走した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題

特にありません。